

校務改善の生成 AI 活用ガイド

～ 活用場面・プロンプト Ver 2 ～

中村学園大学教育学部

山本朋弘 研究室

公開日：2025 年 7 月 30 日

(C) Tomohiro YAMAMOTO Lab

本ガイドは、学校や教育委員会での授業や研修等での活用を歓迎しますが、著作権法で認められる私的使用・適法な引用等を除き、学校外・地域外へのプリント配布・データ配布、サーバや LMS へのアップロード・Web 公開等は事前許諾が必要です。また、授業や研修で利用する場合も、対象者へのプリント及びデータの配布は可能ですが、対象者以外へのデータの再配布はご遠慮ください。図版・写真・表には別の権利が存する場合があります。二次利用の際は別途の許諾が必要です。

許諾申請・お問い合わせ：

中村学園大学教育学部 山本朋弘研究室 tyama@nakamura-u.ac.jp

作成にあたって

～ 教師のはじめの一步は、校務で利用する ～

この活用ガイドは、学校での生成 AI の活用を支援するために作成したものです。これですべて対応できるわけではありません。あくまでも、研修や授業等での参考資料です。ご覧いただいた方にとって、参考になれば幸いです。

生成 AI は、職場や生活のさまざまな場面で利用できる便利なツールです。そして、生成 AI は日進月歩で進歩していて、その変化に対応するのも容易ではない状況にあります。

【職場や生活での利用場面】

- メールなどの定型的な文章を作成する
- 文章を修正・要約・推敲する
- 英文等を翻訳する
- 架空の作品（小説やゲームなど）のシナリオを作成する
- アイデアを出し合う
- 企画書を作成する
- プレゼン資料のひな型を作成する
- 一定の表を作成する
- プログラムのコードを生成する

本研究室では、学校現場で生成 AI を積極的に活用できるように支援することを目的として、活用ガイドを作成しました。特に、生成 AI を校務の中で利用して、校務の効率化等の校務改善につながることをねらいとしています。それでは、校務の中で生成 AI をどのような内容や場面で活用できるのでしょうか？

学校での利用する内容や場面として、以下の内容が挙げられます。

- (1) 文書の作成支援
- (2) 文書等の要約支援
- (3) 評価問題の作成支援
- (4) 採点等の評価支援
- (5) アンケートの集約支援
- (6) データの分析支援
- (7) 目的に合わせた画像生成

まずは、子供たちより先駆けて、教師が生成 AI を積極的に活用してみましょう。活用の場面は、校務での活用です。校務を効率的に進めるために、生成 AI の活用を進めてみましょう。

学校での利用のポイントとして、以下の5つが挙げられます。

- まずは、使ってみる。いろいろ試してみる。
- 学校全体で、共通して利用できる内容である。
- アイディアや考えを複数出させて、選択や決定の参考とする。
- 校務や授業等の質的な向上につながる内容である。
- 校務の効率化につながるような利用である。

利用上の留意点

生成 AI を利用することは、これまでの Web 検索等と同様に、結果を参考にしたり、引用したりすることになります。すべてをそのまま鵜呑みにするのではなく、結果から判断したり考察したりすることが大切になります。

プロンプトは、問いを考える力を高めることにもなります。生成 AI と対話を楽しむ力、AI とのやり取りによって、物事を客観的かつ批判的に見つめることにもつながります。

生成 AI が出力する内容は、答えが1つでない、いつも同じでないことを理解しておく必要があります。生成 AI を複数人で同時に使用したとしても、全員の結果が同一ではありません。

生成 AI を利用するにあたって、その技術的限界を理解しておかなければなりません。個人情報流出等の危険性、著作権・成績評価に関する留意点を把握しておくようにしましょう。

人間が主役（ドライバー）、AI は脇役（ナビゲータ役）です。

自分の判断力を高めていくようにしましょう。

利用にあたっては、Gemini、Copilot、ChatGPT 等で利用が可能となっています。利用する生成 AI の登録方法やインストール・利用方法は、各学校や自治体で異なりますので、担当者に確認をお願いします。

プロンプトとは

生成 AI を活用するにあたって、生成 AI にどのような指示を与えるかが極めて重要となります。それは、教師が生成 AI にどのような問いを与えるのか、教師の課題意識が問われることになると思います。

生成 AI では、利用者が生成 AI に対して、指示や問いなどを与えて、回答させたり、会話形式でやり取りしたりして進めます。生成 AI を活用していく上で、重要なスキルは、「プロンプト（指示）」を出すことだと言われています。

プロンプトでは、以下のような内容が重要だと言われています。

- ・ ペルソナ：具体的な人物像を明らかにし、その人物像で生成 AI に回答させる
- ・ コンテキスト：回答させる内容に関する背景や文脈
- ・ フォーマット：回答させる形式や型
- ・ サンプル：具体的な例

上記の内容以外にも、重要な内容がありますが、生成 AI とのやり取りの中で追加していくことで、より詳しい回答を得ることができます。

本ガイドで紹介するプロンプト【学級担任・教科担任用】

本ガイドでは、校務で利用できるプロンプトを作成して、提供しています。

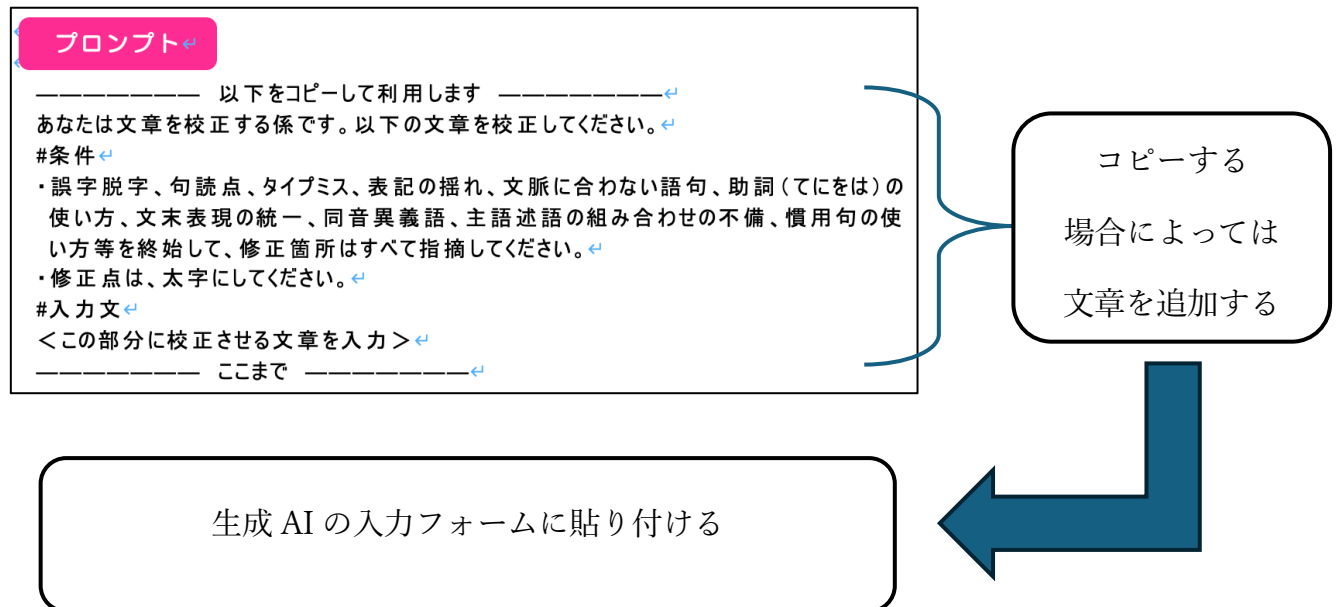
1. 所見や通信の校正
2. 複数の指導案の作成
3. 学級指導でのシナリオ作成
4. 学級のキャッチフレーズ等のアイディア（複数）
5. 学級のキャラクター等のアイディア（複数）
6. 総合的な学習のテーマ
7. 遠足、見学旅行などの事前指導
8. 臨時休校の説明
9. 委員会活動の活動案
10. 学級懇談会の説明資料
11. 雨の日の教室遊び例
12. レクレーションのネタを見つけよう
13. ホームページの記事を考える
14. 修学旅行の事前指導のシナリオ
15. 学級の時間に使う話のネタ
16. クラス替え後のアイスブレイク案
17. 保護者会の挨拶文

実際に使ってみよう！

紹介したプロンプトは、簡単なものですが、学校や地域全体で、教職員と一緒に活用することができます。例えば、学校の管理職が、学級や教科の担任にプロンプトを渡します。そして、学校全体で活用してもらうことで、校務の効率化につながるだけでなく、生成 AI の利用の拡大にもつながります。実際に、教頭先生が全担任に配布して利用が広まった例も見られます。

プロンプト集の使い方です。

以下のプロンプトを使う場合は、「以下をコピーして利用します」と指示された部分をコピーします。利用する生成 AI（Gemini、Copilot、ChatGPT 等）のチャット画面に貼り付けます。そうすると、結果が出力されます。必要に応じて、追加の指示や質問を入力してあげてください。



Excel やスプレッドシートからコピー＆貼り付けができるように、別途ファイルを用意しています。そちらも活用ください。

本ガイドは、学校や教育委員会での研修等での活用を歓迎しますが、著作権法で認められる私的使用・適法な引用等を除き、プリント配布・校内サーバや LMS へのアップロード・研修資料への組み込み等の二次利用は事前許諾が必要です。また、授業や研修で投影する場合も、データの再配布はご遠慮ください。図版・写真・表には別の権利が存する場合があります。二次利用の際は別途の許諾が必要です。

許諾申請・お問い合わせ：

中村学園大学教育学部 山本朋弘研究室 tyama@nakamura-u.ac.jp

1 所見や通信の校正

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 学級担任や教科担任が、学級通信や通知表所見の文章を校正する際に活用することができます。
- 校長や教頭等の管理職が文章をチェックする前に、各担任が生成 AI で文章を校正することで、校務の効率化につながります。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは文章を校正する係です。以下の文章を校正してください。

#条件

- 誤字脱字、句読点、タイプミス、表記の揺れ、文脈に合わない語句、助詞（てにをは）の使い方、文末表現の統一、同音異義語、主語述語の組み合わせの不備、慣用句の使い方等を終始して、修正箇所はすべて指摘してください。
- 修正点は、太字にしてください。

#入力文

<この部分に校正させる文章を入力>

————— ここまで —————

入力例

あなたは文章を校正する係です。以下の文章を校正してください。

#条件

- 誤字脱字、句読点、タイプミス、表記の揺れ、文脈に合わない語句、助詞（てにをは）の使い方、文末表現の統一、同音異義語、主語述語の組み合わせの不備、慣用句の使い方等を終始して、修正箇所はすべて指摘してください。
- 修正点は、太字にしてください。

#入力文

去年は、行くことができなかった、見学旅行に今年は、行けることになりました。日頃より、保護者の方や子どもたちがウイルス対策や、健康管理をきちんとしていただいたおかげです。アルコール消毒や手洗い、マスクの着用など気を遣いながらではありますが、久々の見学旅行を楽しんで、学びにかえてきたいと思います。興奮して眠れないかもしれませんが、前日の早めの就寝と当日朝の朝食は必ず取るようにお願いします。

2 複数の指導案の作成

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師・養護教諭

活用場面

- 学級担任や教科担任が、学習指導の際に活用することができます。
- 学習の目標や担任の目指す方向を生成 AI に伝えて、いろいろなアイデアを出させます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————
以下の内容をふまえて、学習指導案を作成してください。

#役割

- ・第〇学年の担任です

#指導案の内容

- ・第〇学年の〇〇科
- ・単元名〇〇の第〇時の指導案を作成する。
- ・1 単位時間は 45 分授業で構成し、導入・展開・終末の 3 段階で構成する。
- ・学習目標は、〇〇
- ・評価規準は、〇〇

#条件

- ・指導案を、A から C の 3 つのパターンで作成する。
- ・A: 教師主導型、B: 個別指導型、C: 協働学習型の 3 つのパターン
- ・導入では前時の振り返りを行い、終末では授業の振り返りを行う。
- ・学習活動に対する教師の留意点や支援方法はなるべく多く明記する。
- ・デジタル教科書や情報端末等の ICT や Web 教材、図書資料等の豊富な教材や学習材を活用する。

#特徴

- ・指導案を 3 つ作成するとともに、3 つの比較表もあわせて作成する。
- ・活動では具体的な内容を何個か考えていい点と悪い点を比較する。

————— ここまで —————

入 力 例

以下の内容をふまえて、学習指導案を作成してください。

#役割

- ・第3学年の担任です

#指導案の内容

- ・第3学年の国語科
- ・単元名登場人物について話し合おう「モチモチの木」の第5時の指導案を作成する。
- ・1単位時間は45分授業で構成し、導入・展開・終末の3段階で構成する。
- ・学習目標は、第三場面を読み、豆太とじさまの性格や気持ちを捉える。
- ・評価規準は、進んで登場人物の気持ちの変化や性格について場面の移り変わりと結びつけて捉え、学習課題に沿って感じたことや考えたことを友達と伝え合おうとしている。

#条件

- ・指導案を、AからCの3つのパターンで作成する。
- ・A:教師主導型、B:個別指導型、C:協働学習型の3つのパターン
- ・導入では前時の振り返りを行い、終末では授業の振り返りを行う。
- ・学習活動に対する教師の留意点や支援方法はなるべく多く明記する。
- ・デジタル教科書や情報端末等のICTやWeb教材、図書資料等の豊富な教材や学習材を活用する。

#特徴

- ・指導案を3つ作成するとともに、3つの比較表もあわせて作成する。
- ・活動では具体的な内容を何個か考えていい点と悪い点を比較する。

3 学級指導でのシナリオ作成

対象者

小学校の学級担任・教科担任の教師

活用場面

・学級での指導が必要となる場面は多岐にわたります。児童生徒の成長に不可欠なこれらの場面での適切な指導や支援を複数考えさせ参考にします。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは、〇年生の担任をしています。学級で、……について指導します。〇年生に伝えるように話をしてください。

以下の(1)から(5)の条件で話の台本を作成して、そのポイントや留意事項をまとめてください。

(1)対象学年は、第〇学年

(2)教科等は、〇〇の時間

(3)時間は、〇分間

(4)場面は、〇〇(全体・導入・展開・終末のいずれかを選択)

(5)以下を改善ポイントとして可能な限り加えて作成する。

- ・問いかけを増やし、子どもたちの意見を引き出す
- ・子どもの発言を具体的にほめる(「すごいね」「よく気づいたね」など)
- ・**「だから～しようね」**と自然につなげることで、自分ごととして意識できる流れにする
- ・子どもの意見を深掘りする。例:「どうしてそう思ったの?」
- ・エピソードを交える。例:「今日の算数の時間に、消しゴムが…」
- ・できている子の行動を紹介する。例:「〇〇さんがちゃんと戻してたね!」
- ・一緒に頑張ろうの意識を作る。例:「先生も一緒に気をつけるね」
- ・明日からの目標を1つに絞る。例:「明日は“使ったものを元に戻す”をがんばろう!」

————— ここまで —————

入 力 例

あなたは、1年生の担任をしています。学級の子どもたちは、約束やきまりを守らなければならないという意識はあり、時間を守ることなどについては、多くの子どもができていました。しかし、二学期に入り、自分のしたいことを優先し、みんなの物を使った後、元の場所に戻さないなど、学級のきまりを守れていない姿も見られます。「誰かがしてくれる」「自分だけならいいだろう」という気持ちが強くなってきたことがうかがえます。そこで、学級の帰りの会で、きまりを守らなかった場合、誰かが迷惑することに触れ、きまりを守ることの大切さについて、1年生に伝えるように話をしてください。

以下の(1)から(5)の条件で話の台本を作成して、そのポイントや留意事項をまとめてください。

- (1) 対象学年は、第1学年
- (2) 教科等は、学級活動の時間
- (3) 時間は、45分間
- (4) 場面は、導入(全体・導入・展開・終末のいずれかを選択)
- (5) 以下を改善ポイントとして可能な限り加えて作成する。
 - ・問いかけを増やし、子どもたちの意見を引き出す
 - ・子どもの発言を具体的にほめる(「すごいね」「よく気づいたね」など)
 - ・**「だから～しようね」**と自然につなげることで、自分ごととして意識できる流れにする
 - ・子どもの意見を深掘りする。例:「どうしてそう思ったの?」
 - ・エピソードを交える。例:「今日の算数の時間に、消しゴムが…」
 - ・できている子の行動を紹介する。例:「〇〇さんがちゃんと戻してたね!」
 - ・一緒に頑張ろうの意識を作る。例:「先生も一緒に気をつけるね」
 - ・明日からの目標を1つに絞る。例:「明日は“使ったものを元に戻す”をがんばろう!」

4 学級のキャッチフレーズ等のアイデア

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- このプロンプトは、学級開きにおいて、学級担任が、学級のキャッチフレーズや合い言葉のアイデアを生成 AI から複数出させることで効率的に決めることができます。
- 学級の目標や担任の目指す方向を生成 AI に伝えて、いろいろなアイデアを出させます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級のキャッチフレーズキャラクターを考えてください。

#条件

- ・学級目標のキャッチフレーズを考える
- ・〇学校〇年生の学級
- ・学級経営のキーワードは、〇〇、〇〇、〇〇、……です。
- ・名称案を〇つ

————— ここまで —————

入力例

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級のキャッチフレーズキャラクターを考えてください。

#条件

- ・学級目標のキャッチフレーズを考える
- ・小学校3年生の学級
- ・学級経営のキーワードは、友情、協力、優しさ、温かさ、努力、ねばり強さです。
- ・名称案を5つ

5 学級のキャラクター等のアイデア

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- このプロンプトは、学級開きにおいて、学級担任が、学級のキャラクターを生成 AI から複数出させることで効率的に決めることができます。
- 学級の目標や担任の目指す方向を生成 AI に伝えて、いろいろなアイデアを出させます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級のキャラクターのイラストを描いてください。

#条件

- ・学級のキャラクターをイラストで描く
- ・学校のシンボルである○をモチーフにしたキャラクター
(または子どもたちから募ったものをモチーフにしてもいい)
- ・○学校○年生の学級
- ・学級経営のキーワードは、○○、○○、○○、……です。
- ・イラストの案を○つ

————— ここまで —————

入力例

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級のキャラクターのイラストを描いてください。

#条件

- ・学級のキャラクターをイラストで描く
- ・学校のクスノキをモチーフにしたキャラクター
- ・小学校3年生の学級
- ・学級経営のキーワードは、友情、協力、優しさ、温かさです。
- ・イラスト案を5つ

6 総合的な学習のテーマ

対象者

小中の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- このプロンプトは、総合的な学習において、学級（学年）担任が、総合的な学習のテーマ名を生成 AI から複数出させることで効率的に決めることができます。
- 総合的な学習の目標や担任の目指す方向を生成 AI に伝えて、いろいろなアイデアを出させます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは学級担任です。以下の条件で、総合的な学習のテーマ案を考えてください。

#条件

- ・〇〇の学習
- ・小学〇年で取り組める内容
- ・学習指導要領のねらいにあっているもの
- ・探求的な学習プロセスが成立するもの
- ・具体的な活動がイメージできるもの
- ・評価の観点を設定できるもの
- ・SDGs〇番
- ・〇〇を発信する
- ・テーマ案を5つ

————— ここまで —————

入力例

あなたは学級担任です。以下の条件で、総合的な学習のテーマ案を考えてください。

#条件

- ・福祉の町の学習
- ・小学4年生で取り組める内容
- ・学習指導要領のねらいにあっているもの
- ・探究的な学習プロセスが成立するもの
- ・具体的な活動がイメージできるもの
- ・評価の観点を設定できるもの
- ・SDGs3番
- ・みんなにやさしい町づくりを発信する
- ・テーマ案を5つ

7 遠足、見学旅行などの事前指導

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 遠足などの校外学習での事前指導で活用することができます。
- 子どもたちにとって楽しい学習だからこそ、わかりやすい言葉で理解できるようにします。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは○学校○年生の学級担任です。

明日は、○○のため、集団行動のルールを明確に伝えます。

事前の学級指導において、児童が危険を回避し、安全に過ごすことができるように、話の内容を考え、児童に話をしてください。

#条件

- ・○学校○年生の学級担任である
- ・○学校○年生が理解できる説明や表現にする
- ・迷子防止策
- ・疲れた場合の対応
- ・危険な場所の注意点
- ・遠足に必要な持ち物
- ・安全面に配慮した服装
- ・学習指導要領特別活動学校行事を参考にする。

(4) 遠足・集団宿泊的行事

自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係などの集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。

————— ここまで —————

入力例

※入力例は、省略します。

8 臨時休校の説明

対象者

小中高の学級担任・教頭

活用場面

- ・担任教師が、朝の会や帰りの会で活用することができます。
- ・朝会などの場で教頭が担任へ伝達する際にも活用できます。
- ・各担任が同じ内容を話すことにより、伝達事項の周知が徹底します。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは〇学校〇年生の学級担任です。

帰りの会での下校指導において、児童が危険を回避し、安全に過ごすことができるように、話の内容を考え、児童に話をしてください。

#条件

- ・小学校〇年生の学級担任である
- ・小学校〇年生が理解できる説明や表現にする
- ・〇〇市の休校規準通知に基づく
- ・文部科学省の危機管理マニュアルを参考にする

(https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/data/aratanakikijisyou_all.pdf)

————— ここまで —————

入力例

あなたは〇学校〇年生の学級担任です。

帰りの会での下校指導において、児童が危険を回避し、安全に過ごすことができるように、話の内容を考え、児童に話をしてください。

明日は、台風接近のため、臨時休校となり、すでに風雨が強まってきている状況です。

そこで、本日の下校時に、各学年の実態に応じて「台風接近による休校のため、明日は外出を控えること」を含め、安全指導を学級で行うことになりました。

#条件

- ・小学校〇年生の学級担任である
- ・小学校〇年生が理解できる説明や表現にする
- ・〇〇市の休校規準通知に基づく
- ・文部科学省の危機管理マニュアルを参考にする

(https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/data/aratanakikijisyou_all.pdf)

9 委員会活動の活動案

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 委員会活動の活性化などに役立ちます。
- 子ども達の考えが行き詰まったときのアイデアのヒントになります。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは委員会活動の指導をします。以下の条件で、委員会活動の活動案を考えてください。

#条件

- ・〇〇委員会
- ・常時活動と月1回の45分の活動を分けて、それぞれ〇つ例を出す。
- ・〇年生の活動
- ・児童の主体性を尊重する活動
- ・学校生活全体の向上に貢献する活動
- ・協働性を育む活動

————— ここまで —————

入力例

あなたは委員会活動の指導をします。以下の条件で、委員会活動の活動案を考えてください。

#条件

- ・図書委員会
- ・常時活動と月1回の45分の活動を分けて、それぞれ5つ例を出す。
- ・5年、6年の活動
- ・児童の主体性を尊重する活動
- ・学校生活全体の向上に貢献する活動
- ・協働性を育む活動

10 学級懇談会の説明資料

対象者

小中高の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 学級（学年）懇談会の際、その学年に合った内容を生成 AI に伝えて、アイデアを出させます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級懇談会の資料を作ってください。

#条件

- ・〇〇の懇談会。
- ・小学〇年生の保護者
- ・〇〇のことが中心。
- ・保護者にわかりやすく書く。
- ・保護者同士の情報交換の場として意見が出やすい質問を入れる。
- ・専門用語は避け、具体的な話にする。
- ・20 分くらいの内容

————— ここまで —————

入力例

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級懇談会の資料を作ってください。

#条件

- ・夏休み前の懇談会。
- ・小学5年生の保護者
- ・子ども達のメディアとの付き合い方のことが中心。
- ・保護者にわかりやすく書く。
- ・専門用語は避け、具体的な話にする。
- ・保護者同士の情報交換の場として意見が出やすい質問を入れる。
- ・20 分くらいの内容

11 雨の日の教室遊び例

対象者

小中の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 急な雨や子ども達のフラストレーションがたまった時などにできる簡単なゲームを生成 AI に伝えていろいろなアイデアを考えさせます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級の子供達が雨の日に過ごす遊びを考えてください。

#条件

- ・小学〇年生
- ・〇人学級
- ・〇人で遊べる
- ・安全な遊び
- ・準備がいない
- ・〇分くらいでできるもの
- ・5つ例を出す。

————— ここまで —————

入力例

あなたは学級担任です。以下の条件で、学級の子供達が雨の日に過ごす遊びを考えてください。

#条件

- ・小学3年生
- ・30人学級
- ・安全な遊び
- ・3人グループ
- ・準備がいない
- ・10分くらいでできるもの
- ・5つ例を出す。

12 レクリエーションのネタを見つけよう

対象者

小中学校の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- ・レクリエーションを考えて、準備を進める。
- ・レクリエーションを実践した経験が少ない教師にとって、アイデアを出してもらうことができる。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは、○年生の担任をしています。屋外でのレクリエーションを考えてください。

条件

- ・○学校の第○学年
- ・屋外公園で活動する
- ・季節は○月
- ・時間は約○時間
- ・レクリエーションは3つほど
- ・雨天時を考え、室内でも代用可能なもの
- ・ルールが分かりやすいもの

————— ここまで —————

入力例

あなたは、3年生の担任をしています。屋外でのレクリエーションを考えてください。

条件

- ・小学校の第3学年の児童が対象
- ・3校の児童が交わってグループを作って活動
- ・屋外公園で活動する
- ・季節は11月
- ・時間は約1時間
- ・レクリエーションは3つほど
- ・雨天時を考え、室内でも代用可能なもの
- ・ルールがわかりやすいもの

13 ホームページの記事を考える

対象者

学級担任・広報担当

活用場面

- 学校 Web サイトやブログに掲載する記事を考える際に活用することができます。
- 行事等の画像を添付して、記事を作成することもできます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは小学校の広報担当です。

以下の条件をもとに、保護者や地域の方に向けて親しみやすく、感謝の気持ちを込めたホームページ記事を作成してください。

○学校名

○イベント名（例：運動会、学習発表会）

○開催日や場所、会場

○競技名、演目名

#条件

- ・参加した学年や児童の様子を記述する
- ・活動の様子（競技や演目などの具体的な場面）を記述する
- ・感想や子どもたちの頑張りを記述する
- ・保護者・地域の方への感謝の言葉を記述する
- ・今後の目標や子どもたちの成長への期待を記述する
- ・文章量は 400～600 字程度で記述する
- ・保護者や地域の方に温かさや信頼感が伝わるように記述する

————— ここまで —————

入力例

※入力例は、省略します。

14 修学旅行の事前指導のシナリオ

対象者

学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 修学旅行の事前指導を進める際に活用します。
- 修学旅行の引率経験が少ない教師にとって、必要な内容をわかりやすく説明するアイデアを出させます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは6年生の担任をしています。1ヶ月後に、修学旅行で児童を引率します。指導のシナリオを作成してください。

#条件

- ・修学旅行に向けた児童の交流を促す学級活動案を作ってください。
- ・小学校6年生の児童がわかる言葉で説明してください。
- ・宿泊先での注意事項や協力の大切さに触れてください。
- ・親しみやすく温かい雰囲気を書いてください。
- ・見出しを付けて3段落構成にする。
- ・箇条書きで3つの注意事項を入れる
- ・400～500字程度にまとめる。
- ・〇〇、〇〇、〇〇という言葉必ず入れる。

————— ここまで —————

入力例

あなたは6年生の担任をしています。1ヶ月後に、修学旅行で児童を引率します。指導のシナリオを進めてください。

#条件

- ・修学旅行に向けた児童の交流を促す学級活動案を作ってください。
- ・小学校6年生の児童がわかる言葉で説明してください。
- ・宿泊先での注意事項や協力の大切さに触れてください。
- ・親しみやすく温かい雰囲気、400字程度で書いてください。
- ・見出しを付けて3段落構成にする。
- ・箇条書きで3つの注意事項を入れる
- ・400～500字程度にまとめる。
- ・“協力”“笑顔”“安全”という言葉必ず入れる。

15 学級の時間に使う話のネタ

対象者

小中学校の学級担任・広報担当

活用場面

- 学級での朝の会や帰りの会で話題にする話のネタを考える際に活用することができます。
- 学級指導の経験が少ない教師にとって、アイデアを出してもらい、話の幅が広がります。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは〇学校の担任教師です。学級活動や朝の会で使える「子どもたちが考えを深め、友達と意見を交わせる話のネタ」を10案作ってください。

#条件

- ・〇学校〇年生（例：6年生）向けに、発達段階に合う内容にする。
 - ・1つのネタは50～80字程度。
 - ・道徳や日常生活、学校生活に関連したテーマ（例：友情、努力、助け合い、挑戦）を入れる。
 - ・問いかけや考えるきっかけになる質問を含める。
- 例：「もし明日から1週間、学校でゲームができるなら、どんなルールを作る？」

————— ここまで —————

入力例

※入力例は、省略します。

16 クラス替え後のアイスブレイク案

対象者

小中学校の学級担任・教科担任の教師

活用場面

- 学級や担任の担任教師が、クラス替え後の準備を進める際に活用することができます。
- 経験が少ない教師にとって、アイデアを複数出してもらい、その中から選ぶことができます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは○学校の担任教師です。クラス替え後、子どもたちが仲良くなりやすくなる「アイスブレイクゲーム案」を 10 個作ってください。

#条件

- ・対象は○学校○年生（例：小学校4年生）
- ・1つの活動は5～10分程度で実施可能
- ・用意する道具が少なく、教室内でできる内容
- ・互いの名前や好きなものを知れる仕掛けを入れる
- ・ルールは簡単に説明できるように2～3行でまとめる

————— ここまで —————

入力例

※入力例は、省略します。

17 保護者の挨拶文

対象者

小中学校の学級担任・広報担当

活用場面

- 保護者の準備を進める際に活用することができます。
- 保護者の経験が少ない教師にアイデアを出してもらうことができます。

プロンプト

————— 以下をコピーして利用します —————

あなたは小学校の担任教師です。保護者会で話す挨拶文を作成してください。

#条件

- ・対象学年：○年生（例：6年生）
- ・所要時間は3分程度（400～500字程度）
- ・以下の内容を含める
 1. 自己紹介（簡単な経歴や抱負）
 2. 学級経営方針や子どもたちの様子
 3. 保護者への感謝の言葉とお願い（協力や見守りなど）
 4. 今後の行事や学習活動への意気込み
- ・トーンは丁寧で、前向きな印象を与える

————— ここまで —————

入力例

※入力例は、省略します。

本ガイドは、学校や教育委員会での研修等での活用を歓迎しますが、著作権法で認められる私的使用・適法な引用等を除き、学校外・地域外へのプリント配布・データ配布、サーバや LMS へのアップロード・Web 公開等は事前許諾が必要です。

また、授業や研修で利用する場合も、対象者へのプリント及びデータの配布は可能ですが、対象者以外へのデータの再配布はご遠慮ください。

図版・写真・表には別個の権利が存する場合があります。二次利用の際は別の許諾が必要です。

許諾申請・お問い合わせ：

中村学園大学教育学部 山本朋弘研究室 tyama@nakamura-u.ac.jp

© 2025 Tomohiro YAMAMOTO Laboratory